

無人で砂防工事を実施！ ～無人化施工機械の操作訓練を実施します～

国土交通省四国山地砂防事務所では、重信川砂防工事において無人化施工機械による操作訓練を実施します。

河道閉塞の形成や土石流の発生が予想される地域での応急対策工事においては、作業員の安全を確保するために遠隔操縦式建設機械を使用した無人化施工が想定されています。この操作訓練は、無人化施工の試験施工として実施している、砂防工事の現場で訓練を行うものです。

平時から建設機械オペレータの皆さんに無人化施工機械の操作に慣れて頂くことにより、応急対策工事の円滑かつ効率的な施工を確保することを目的としています。

■実施日：平成25年6月4日（火）10時～12時

■場所：愛媛県東温市河之内日浦 両瀬谷堰堤工事現場

■訓練内容：無人化施工機械の機器説明

無人化施工機械の操作訓練 ※遠隔操縦式バックホウを使用

■参加対象者：災害発生時における河川災害等応急復旧に関する協定の工事関係者（一級河川重信川 直轄砂防区域）

※当日は取材可能です。

（取材を希望される場合は当日現地受付までお越し下さい）

※天候によっては中止する場合があります。

平成25年 5月20日

国土交通省 四国山地砂防事務所

<問い合わせ先>

国土交通省 四国地方整備局 四国山地砂防事務所

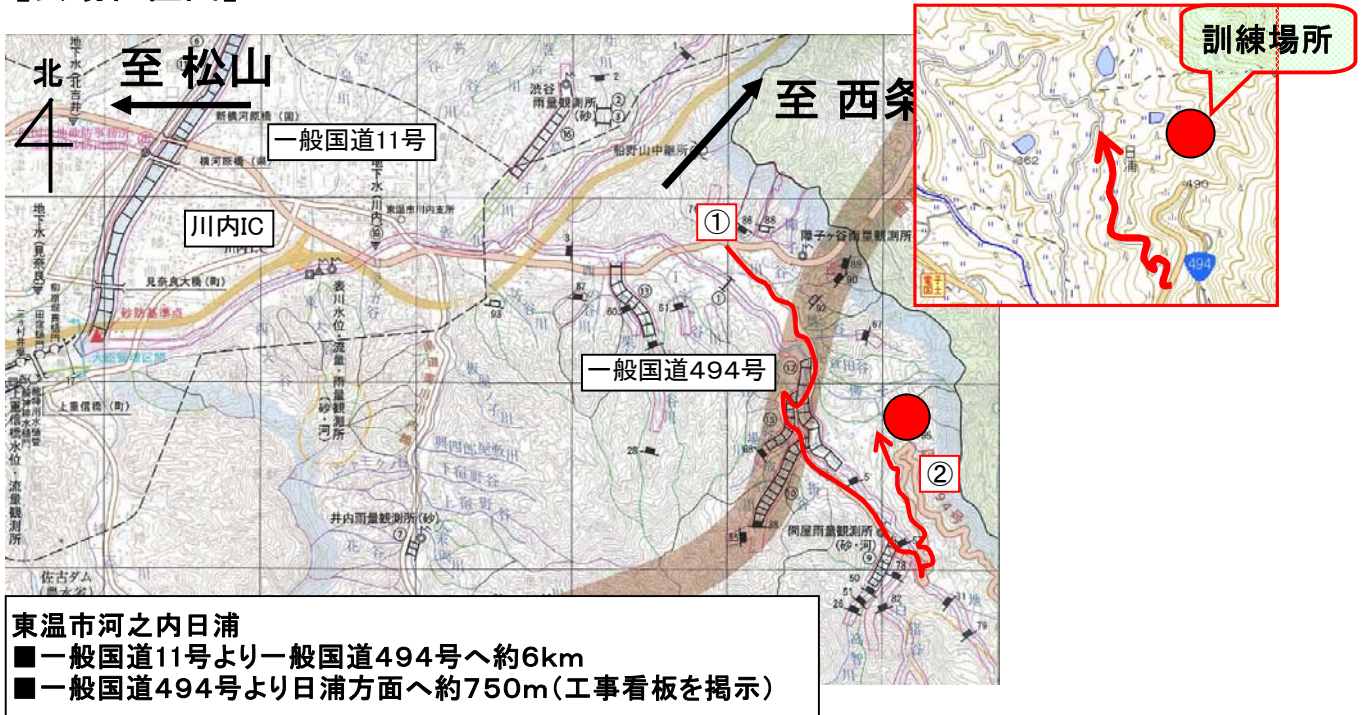
副所長（技術） 川西 浩二 TEL0883-72-5400（内線204）

工務課長 香川 正好（内線311）

○重信川砂防出張所長 西岡 裕司 TEL089-964-2126（内線6121）

無人化施工機械訓練

【会場位置図】



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したもの(平22四複、第60号)を一部転載したものである。



【無人化施工機械の操作状況イメージ】

